

報道関係者各位

大学公開講座管理システム販売・保守のセカンドアカデミー(株)を子会社化 ～大学向けソリューション領域の拡大、および新規領域の開発を見込む～

大学をはじめとする高等教育機関向け学術情報提供事業を行なう丸善雄松堂株式会社（以下、当社／本社：東京都港区、代表取締役：松尾英介）は、同事業における大学向けソリューション事業領域を拡大させるほか、新規事業の創出を加速するため、セカンドアカデミー株式会社（以下、セカンドアカデミー社／本社：東京都港区、代表取締役：佐々木偉彰）の全株式を2018年2月1日付で取得し、同日に完全子会社化いたしますのでお知らせいたします。

【背景】

当社は、学術情報提供事業において書籍や電子コンテンツ等を販売するほか、大学経営における諸課題の解決に向けたコンサルティング業や、図書館運営業務の受託などを行なっています。一方、顧客である大学においては、18歳人口の減少とともに大学進学者数が下がるとされる2018年問題が目前に迫っています。今後激変が予想される顧客の経営環境を見据えて、既存事業領域における提供するサービスの拡充、および新たな価値の創出による新規領域での事業の開発が急務となっています。

【本件実施の概要】

セカンドアカデミー社は、「スマートアカデミー」の名称で公開講座管理システムを販売・保守するほか、「セカンドアカデミー」の名称でポータルサイトの運営を行っています。その実績は首都圏有名私立大学を中心に20校以上となります。

当社は、セカンドアカデミー社が行なう事業の提供先となる主要顧客が合致し、かつ当社が得意とする図書館、研究者とは異なる部局との取引を得意としていることから、今後取引先の拡充が見込めるとともに、当社が従前より提供する大学向けソリューションとの組み合わせによって、事務効率の向上に向けた新しいサービスの提供が可能となると考えています。また当社が現在検討を進めている知と学びのコミュニティ形成においても、セカンドアカデミー社がもつ技術・実績は大きな戦力になると考えています。

当社は新規事業の創出として、セカンドアカデミー社は営業力の強化と既存顧客への一層の価値提供として、双方にとってシナジー効果があると判断し、本件実施に向けて合意いたしました。

【今後の展開】

当社は、顧客への提供サービスを拡充させるため、今後も潜在能力の高い企業のM&Aや事業連携をすることにより、さらなる事業拡大を図ってまいります。

【セカンドアカデミー株式会社について】

商号：セカンドアカデミー株式会社
代表者：代表取締役 佐々木 偉彰
所在地：東京都港区虎ノ門三丁目20番3号 ノアーズアーク虎ノ門301
設立：2004年1月5日
資本金：1,400万円
事業内容：公開講座管理システム販売保守、ポータルサイト運営他

以上